

2期目に当選!!



多数激戦、厳しい選挙でした。皆さんの大きなご支援で、日本共産党の東部地域の議席と、4議席確保することができました。心からお礼を申し上げます。

* * *

一期4年間、市民と一緒に声を上げ力を合わせて、木谷工業前の危険な交差点の改良や、

「散策の森公園」を市に購入させることなど、住み良い地域へと前進させることができました。

また、身近な要望として、八木中学校の通学路の安全対策、道路の整備・補修、防犯灯・カーブミラーの設置等々、百件を超えました。

* * *

2期目は、こ

の間千人を超える方々と直接、お話し、お聞きした意見や要望を、今後に生かしていきます。

また、選挙中に訴えた、①学校給食の完全無償化 ②補聴器の補助制度の創設 ③水道料金の引下げ ④東部地域の公共交通の充実、等の実現に全力で取り組んでいきます。

**公約実現に
全力で取り組みます**



なぜ？憲法が次々と…

いま開催されている国会で、日本のあり方を根本から変える憲法が、次々と可決されようとしています。

どうしてそんなことが通るのか？ 岸田自公政権の暴走に維新・国民民主が、積極的に協力してるからです。

立憲民主党も軍需産業支援法には賛成しています。

平和・暮らし・民主主義を破壊する岸田政権を国民のたたかいで包囲し、新しい日本をつくりましょう。



軍拡財源法

5年間で43兆円の大軍拡のため、防衛力強化資金を創設する。世界でアメリカ、中国に続く第3番目の軍事大国になる。

原発推進法

70年超の老朽原発の運転を可能にする。福島原発事故の教訓を忘れたのか？ドイツでは稼働ゼロに向けて歩み始めている。

軍需産業支援法

兵器などの開発・生産基盤を強化するため、政府が国内の軍需産業を財政的に支援する。殺傷力のある兵器の輸出を解禁。

マイナンバー法

健康保険証を廃止、マイナ取得の強要。コンビニで漏洩問題がおきる。

入管法改悪案

難民を送還可能にするなど、命と人権を無視。

2023.5 第231号

ニュース わかば

日本共産党流山東部後援会

<部内資料>

発行責任者 安藤次子 TEL 090-6565-1749

東部地域の上下水道の課題

地域を訪問して水道関係について、いくつかの課題が明らかになりました。

令和8年まで不便な生活を強いられます。

水道水が利用できない

東部地域の2つの地域で、水道管が通っていないことが分かりました。

一つは芝崎で、道路が整備され

水道局に聞く

と、水道管の本管は引きますが、

契約する家庭が数軒でないと水質が確保できない、とのこと。

本管から家庭

まで引くには、約50万円もかかり、それが個人負担となるので困難になっていきます。

浄化槽の整備

市内に50年経過し整備対象になっている5つ

の集中浄化槽があり、その一つが四季野

団地です。

10年計画で点

検・調査を行い、

補修していく予定のことです。



変則5差路に道路表示 (松ヶ丘2-320-107)

“あきら”のホツと

でいますが、玄関先だけは剪定しています。

数年前に1本の小さな苗を購入して、植えていたら、グングン枝を伸ばして今では数mになっています。その生命力に驚いています。



生命力

今、垣根にピンクのツルバラが満開になり、仄かな匂いを漂わせています。

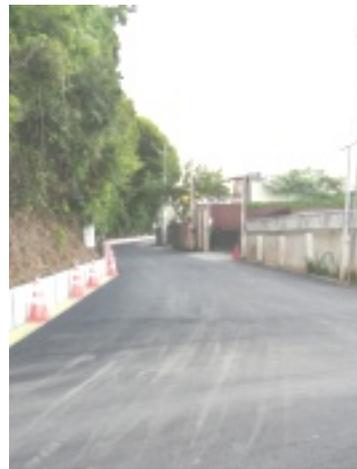


庭の手入れは全く手が出せない



坂川堤の舗装 (富士見橋付近)

舗装された道路 (八木幼稚園近く)



身近な要望実現

要望・改善点をお寄せください。



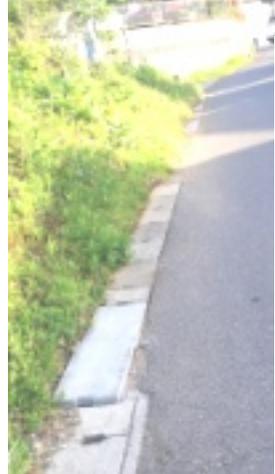
危険な道路に表示 (松ヶ丘4-505-141)

修復したポール (名都借381-5)



鮮明にした道路表示 (野々下3-958-6)

側溝の補修 (前ヶ崎668-176)



カーブで危険な道路に警告表示 (名都借1007)



映画紹介

「EO(イーオー)」

2022年 ポーランド、イギリス 88分
柏キネマ旬報シネマ 5/6

【あらすじ】 愁いを帯びた瞳とあふれる好奇心を持つ灰色の口バ、EO。心優しきパフォーマンス、カサンドラのパートナーとしてサーカス団で生活していたが、ある日サーカス団から連れ出されてしまふ。予期せぬ放浪の旅のさなか、善人にも悪人にも出会い、運を災いに、絶望を思わぬ幸福に変えてしまふ運命の歯車に耐えている。しかし、一瞬たりとも無邪気さを失うことはない。

【見どころ】 私たち観客はEOの旅を見守りつつも、予期せぬ荒波を潜り抜けることになる。人間の愚かさを、別の視点から体験するよう無比の映像体験が鮮烈。近年の映画には希少な大胆さを、その革新性とオリジナリティに多くの称賛が寄せられている。いろいろな職業、人物と出会う彼の目から見える世界、そこから我々に投げかけるものとは…。

(長崎 大塔隆義)